

現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ・新しいクラスに慣れ、できることは自分でしようとするが、生活習慣についてはまだ援助や確認が必要である。 ・春の自然物(花、虫)に興味や関心を示している ・好きな遊びを見つけ友だちと楽しむが、相手に思いを伝えられずトラブルになることもある。 ・自分の思い通りに相手がしてくれない時に、叩いたりつねったりする時がある。 ・季節の歌や、手遊びを楽しんでいる。 ・戸外で元気に体を動かして遊んでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちと一緒に好きな遊びを楽しめるようにする。 ・園生活の仕方や決まりが分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語であそぼう 11日 26日 ・幼児集会 16日 ・避難訓練 17日 ・おはなし会 18日 ・クラス懇談会 19日 ・歯科健診 30日 	
			地域との関わり <ul style="list-style-type: none"> ・散歩時には、挨拶をする。 	
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り
養護生・情(意)教育(健・人・環・言・表) <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがいの大切さを知り進んで行えるようにする。 ・衣服の調節をして、気持ちよく過ごせるようにする。 ・身の回りのことを自分でしようとする。 ・衣服の着脱を自分でしようとし、後始末の仕方がわかるようにする。 ・戸外遊びを通して体を十分に動かすと共に、水分、休息を十分にとる。 ・友だちと好きな遊びを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、感心を持つ。 ・困っていることや欲求を言葉で伝えようとする。 ・季節の歌や製作を楽しむ。(絵画、折り紙等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いやうがいに関する絵本や紙芝居を準備する。 ・身の回りのことがしやすい環境になっているかを再度確認する。 ・子どもたちが着脱するのに十分なスペースと時間を確保する。 ・こまめに水分補給ができるように準備する。 ・玩具を手に取りやすく、片付けやすいよう整備する。 ・外遊び、散歩を充実させ自然の移り変わりに気づけるようにする。 ・子どもたちが話しやすい雰囲気を作る。 ・子どもたちが興味を持って取り組めるよう教材を準備する。(絵本、紙芝居等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの気持ちに寄り添いながら優しく関わっていく。 ・手洗い場で見守りながら、手洗いうがいの仕方を伝えていく。 ・時間がかかっても最後まで見守り、自信や意欲につなげられるようにする。 ・水分補給をするよう声をかける。 ・遊びに夢中な子にも水分を補給する事を伝え、援助する。 ・一緒に片付けをして、片付けの仕方を知らせていく。 ・好きな遊びを楽しめるよう、見守ったり援助したりする。 ・子ども達と同じ目線で関わるようにする。 ・子どもたちの話を丁寧に聞き会話する。 ・保育士も一緒に歌ったり踊ったりし楽しさを共有する。 ・イメージを持って活動に取り組めるよう、絵本などで導入し意欲を高める。 		
食育 <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で保育者や友だちと食事を食べる。 ・フォーク、食器の正しい持ち方を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トマト、きゅうりを育てながらその成長と、食することを楽しみにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの様子に気を配り、声をかけて援助する。 		